

都市計画道路 諏訪森神野線(浜寺地区)

都市計画道路は、都市計画法に定められた都市施設の一つであり、交通機能をはじめ、防災空間やライフラインの収容空間としての機能を有し、まちの骨格となる道路です。

諏訪森神野線は、(都)下石津泉ヶ丘線、(都)常磐浜寺線を補完する路線であり、当区間は南海本線連続立体交差事業と一体的に整備を進めることで、主要幹線道路との連携による周遊性が向上します。また、地震等の災害時における、市街地大火への拡大を抑制する延焼遮断機能の強化や、津波避難対象地域内の避難路機能の向上に寄与します。

● 事業による効果

現事業区間の整備を含めた、道路ネットワーク機能の強化



- ・周辺の生活道路における通過交通の抑制
(安全な歩行空間を確保・周辺地域の交通環境の改善)
- ・緊急車両の通行、災害時の避難路、延焼遮断機能の強化など
防災性の向上。



まちの魅力と活力の向上
市街地の防災・減災機能の強化

● 事業概要

事業区間 西区浜寺船尾町西～西区浜寺諏訪森町西

● 平成31年度の予定

早期事業化に向け、道路予備設計を実施します。

